

3年生の学習には慣れてきたでしょうか。

丸つけと直しまでがひとつの学習サイクルです。がんばっていきましょう。

第5回・第6回は説明文、第7回は物語文を読みます。次に説明文を扱うのは第11回と少し間があるので、何に注意して文章を読めばよいのかを確認しておいてください。

◆第5回 漢字学習室⑤／サイレンのちがいて？（説明文）

漢字は2年生までに習う漢字の復習です。全部で10問ありますが、3～4分程度の時間で書ききれようになりましょう。あわてる必要はありません。ワク内におさまる大きさと、ゆっくりていねいに書くことを心がけてください。

文章は説明文です。お子様が音読してください。「話題」を意識し、形式段落ごとに何が書いてあるのかをとらえられるとよいでしょう。難しく感じたら形式段落ごとに立ち止まり、内容を確認してみてください。第4回に引き続き、こそあど言葉が指す内容を考える問題もあります。

◆第6回 漢字学習室⑥／お茶っ葉、変身！（説明文）

漢字は2年生までに習う漢字の復習です。トメやハネまで意識して書けているでしょうか。あいまいにせず、正しい形を覚えましょう。

説明文のまとめの回です。段落内容を意識するためにも、お子様がぜひ音読してください。説明文は形式段落ごとに内容を理解することが大切です。今回は形式段落に番号がついていないので、問題を解く前に番号をつけておくことをおすすめします。そうすることで段落の意識が高まります。「話題」と形式段落ごとの内容をとらえましょう。

◆第7回 漢字学習室⑦／おれたちにはつぎがある（物語文）

2年生までに習う漢字の復習はこれが最終回です。第8回からは3年生で習う漢字の学習に入ります。今まで取り組んできた漢字の中で、少しでも読み・書きに不安なものがあったなら、もう一度見直しておくといよいでしょう。

今回は物語文です。場面を意識し、だれとだれが何について話しているのかをとらえましょう。今回の学習テーマは「心情変化」です。主人公の気持ちが最初と最後では異なっているので、何をきっかけにどういう気持ちからどういう気持ちへ変わったのか、文章から読み取ってください。音読はゆっくりで構いません。内容を理解することを心がけましょう。

回数	文章読解の ポイント	「本科教室」 ここだけは押さえておこう	「栄冠への道」 必ず解いてみよう	「本科教室」 この問題にチャレンジ
5	【説明文】 話題・段落内容を 読み取る。	漢字…すべて 文章…★問一 ★問六	問一 問二 問三 問七	問二・問三・問四・ 問七・問八
6	【説明文】 話題・段落内容を 読み取る。	漢字…すべて 文章…★問一 ★問二	問一 問四 問五 問六	問三・問五・問六・ 問七
7	【物語文】 登場人物の心情 変化を読み取る。	漢字…すべて 文章…★問三 ★問六 ★問七	問三 問四 問七	問四・問八

……→ は関連する問題であることを表しています。

新3年生の学習がスタートして1か月がたちましたが、楽しく学習を進められていますか。3月の授業では、第5回は逆算の基本、第6回は割り算の基本、第7回は基本図形の作図を学習します。

各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第5回 どんな数が入るのかな?① 和、差、積と逆算の概念

今回は、□にどんな数があてはまるのかを考えていくのですが、じっと考えこんでしまうのではなく、何よりも手を動かして、たし算・ひき算・かけ算をどんどんあてはめていくことがポイントです。特にかけ算の九九のあてはめは、第6回のわり算を計算することにつながりますから、しっかりと練習していきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう□1~□10 できるかな?□1

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

□1, □2 チャレンジ!□1

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな?□2, □3

栄冠への道・・・チャレンジ!□2, □3

◆第6回 わける・くばる…① 割り算と文章題①

わり算をするときは、かけ算九九を正しくあてはめることが重要です。わり算の練習とともにかけ算九九についても、もう一度しっかりと確認しておきましょう。また、はじめのうちは、九九をかける1から順にとなえていってもかまいませんが、だんだんと1回か2回であてはめられるように練習していきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう□1~□6 できるかな?□1, □2

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

□1, □2 チャレンジ!□1

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな?□3~□6

栄冠への道・・・チャレンジ!□2

◆第7回 図をかいてみよう 基本図形の作図

図形の問題を考えるには、フリーハンドで作図する力をつけておくことがとても大切です。どんどん手を動かして、図をかくことに慣れていきましょう。また、図をかくと同時に図形の性質も頭に入れていきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう□1～□3 できるかな？□1

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

□1～□3 チャレンジ！□1

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな？□2～□4

栄冠への道・・・チャレンジ！□2, □3